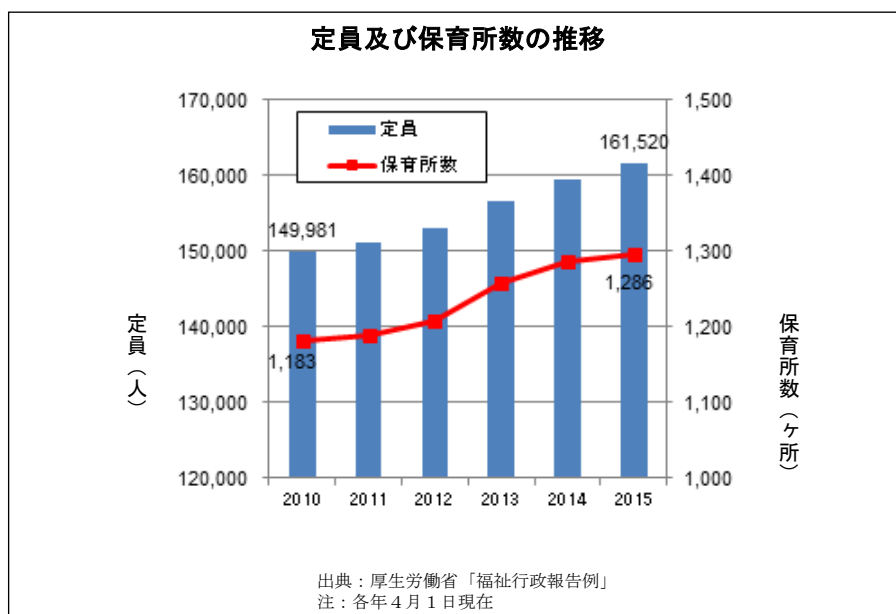


5. 保育人材確保対策

共働き家庭の増加や働き方の多様化に伴い、保育ニーズが増大・多様化しています。本県では、市町村の保育所等の整備を促進するなどの取組により、平成 22 年からの 5 年間で保育所の定員が約 13,000 人増加しましたが、保育需要の高まりにより、待機児童の解消には至っていません。

保育の受け皿確保が進む一方で、その担い手である保育士の確保は重要です。新たな資格取得者の確保を始め、潜在保育士の再就職支援、多様な保育サービスを担う人材の確保につながる取組を行っていくことが必要です。



（１）保育士・保育所支援センター

保育士の人材確保対策の推進を図るため、平成 25 年 6 月に愛知県社会福祉協議会に委託して保育士・保育所支援センターを設置しました。

保育士の資格を持ちながら保育士として就労していない潜在保育士の再就職支援や、経験のある保育士が不足している保育所への潜在保育士の活用支援などを行っています。

＜保育士・保育所支援センターの主な業務＞

- ・ 保育所の求人情報の把握、求職者にあった就職先の提案・紹介・あっせん
- ・ 保育士資格取得希望者や求職者、保育所からの相談業務
- ・ 保育所就職支援フェアの実施
- ・ 潜在保育士向けの研修の実施
- ・ 保育所への求人方法や雇用管理の改善に関する助言指導

具体的には、保育所の園長を経験したコーディネーター1名と相談員1名の専任職員2名を配置し、保育所を離職した保育士に対して再就職希望の状況を随時把握し、再就職に向けた研修や求人の案内等の情報提供を行うなど、きめ細やかな支援を実施しています。

平成 25 年の開所以来、平成 27 年度末までに求人・求職合わせて 3,472 件の相談と、3,327 人の求人登録、453 人の求職登録があり、133 件のマッチングを行った結果、102 人が保育士として就職を果たしました。

＜保育士・保育所支援センターの実績＞

	求人			求職		マッチング人数		
	相談	登録		相談	登録	採用	不採用	計
		か所	人					
平成25年度	185	457	990	774	150	19	19	38
平成26年度	379	452	1,003	862	159	41	6	47
平成27年度	322	430	1,334	950	144	42	6	48
合計	886	1,339	3,327	2,586	453	102	31	133

※ 平成25年度は6月からの実績

また、保育所就職支援フェアを年2回実施し、就職希望者と保育所とのマッチングに取り組んでいます。

＜保育所就職支援フェアの実施状況（平成27年度）＞

第1回

実施日：平成27年9月13日（日） 場所：刈谷市総合文化センター

参加人数：84人

内 容：合同面接会、総合相談会、情報資料コーナー、メイクアップセミナー

第2回

実施日：平成28年1月31日（日） 場所：名古屋国際会議場

参加人数：135人

内 容：参加事業者、ハローワーク等との相談会及び保育職場人事担当者との個別相談会



保育所就職支援
フェアの様子

（2）新たな資格取得者の確保

指定の保育士養成施設に在学し、保育士資格の取得をめざす学生に対し修学資金を貸し付け、修学しやすくすることにより、新たな質の高い保育士の養成を図っています。平成27年度には40人に貸付を行い、資格取得に向けた支援を行っています。

＜保育士修学資金貸付事業の概要＞

- ・事業開始：平成25年度
- ・実施主体：愛知県社会福祉協議会
- ・貸付額：学費 月額50,000円以内（貸付期間2年）
 - 入学準備金 200,000円以内
 - 就職準備金 200,000円以内
- ・利 子：無利子
- ・返還の免除：養成施設を卒業した日から1年以内に保育士登録を行い、県内の保育所等で5年間引き続き従事した場合は返還免除。